

スピード成年女子
2000リレー

青森 有終の2位



成年女子2000mリレー決勝で、青森は2走杉浦美咲(左)が3走大岩未奈美(右)にバトンをつなぐ=2日、YSアリーナ八戸

県勢9種目入賞



熱戦5日間 祭典に幕

八戸市など青森県南地方3市町5会場で行われた第75回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会「氷都新時代!八戸国体」は2日、最終日を迎え、5日間にわたる氷上の熱戦に幕を下ろした。青森県勢は、スピード2000mリレーで成年女子が今大会県勢最高となる2位に輝くなど、9種目で入賞と活躍。競技終了後はYSアリーナ八戸で表彰式を行い、同地方で9年ぶりだった冬季スポーツの祭典を華々しく締めくくった。

詳報11~13頁

スピードが行われたYSアリーナ八戸には、日曜ということもあり、大勢のファンがスタンドに詰め掛け、声援を送った。バトンパスが勝負の鍵を握るリレーでは、勢いよく滑走する選手がバトンをつなぐ際に急ブレーキをかける音と、観客の声援が会場にこだました。成年女子リレーでは、バトンの受け渡しで選手同士が接触する場面もあったが、選手が立ち上がり駆けだすと、大きな拍手が沸き起こった。テクニカルアイスバーク八戸などでは、アイスホッケー1少年、成年の3位決定戦と決勝が行われ、ファンは優勝した北海道をはじめ各チームの迫力満点のプレーを満喫し、健闘をたたえて

いた。三沢アイスアリーナでもショートトラックが行われ、スリリングな流れを満喫していた。

(取材班)